



▲小黑さんと作品「ビニール袋入りの山型食パン」

皆さんはガラスモザイクを知っていますか?ガラスモザイクとは、小さな色ガラスのパーツを並べて絵画や模様を表現する技法です。市内在住の小黑さんは、都内の美術専門学校にて油絵を学び、卒業後はさらに学びを深めるためフランスへ留学。そこで、壁画に出会い、壁画の技法の一種でもあるガラスモザイクに強く心惹かれ、帰国後はガラスモザイクをメインとした画家で働くことを決意しました。

「ガラスモザイク画は、ガラスを的確な形にカットすることが難しいため、絵の具を使えばもっと自在に繊細で正確に描ける一般的な絵画と比較し、何倍も時間がかかる。しかし、完成した作品は、近くで見ると1枚1枚のガラスの輝きが美しく、離れて見ると空間そのものを作り出すことができるため、できあがった際に大きな達成感を感じることができる」と魅力を話してくれました。

小黑さんの作り上げる作品は特徴的で、油絵を学んだ経験を生かして、油絵で描いたような作品をガラスモザイクで再現することができます。そのため、実際に離れて見てみると、ガラスモザイク特有の輝きと絵画特有の色彩の豊かさが作品に表れています。

# いきいき仲間たち

## 日常の空間を彩る

ガラスモザイク画家

小黑 哲夫さん

小黑さんはこれまで、小学校の玄関やマンションのエントランス、病院の風呂場の壁など、日常生活の中で多くの人の目に留まる場所にもガラスモザイク作品を残してきました。これらの壁画や建築装飾は依頼されて制作するものですが、依頼主の要望に沿うことができているか、また、全体像が崩れていないかなど、さまざまな点で注意を払います。そのような中で、完成した作品を引き渡す瞬間はとても緊張するそうですが、依頼主から感謝の言葉をいただいた時は、大きな喜びを感じ、制作してよかったと改めて実感するそうです。

小黑さんは現在、体験教室を開き、その魅力を多くの人に伝えていますが、「体験を通して、さまざまな作品に触れ、新たに学ぶこともたくさんあるため、教える側に立つのもおもしろい」と自身の楽しさについても語ってくれました。

そして最後に、「モザイクは古代ローマから続いており、この技法の起源や、なぜ現在まで踏襲しているのかなど、自身で抱いている疑問について紐解いていきたい」と今後の目標を語ってくれました。

作品の制作にとどまらず、その歴史までも追及する小黑さんにガラスモザイクへの愛とあくなき探求心を感じました。

防災・防犯に関する情報をメールで配信

**もばら安全・安心メール**  
ご利用ください

登録

右のQRコードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

[touroku.mobara-city@raidan2.ktaiwork.jp](mailto:touroku.mobara-city@raidan2.ktaiwork.jp)



※高齢者等を対象に、防災情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。

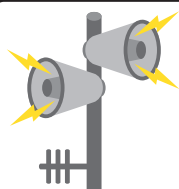
問合せ 防災対策課(4階) ☎(36)7580 FAX(20)1602

今月の日曜開庁	2月15日⑨ 9時～16時30分
市民課(2階)	☎(20)1502
市民税課(2階)	☎(20)1577
収税課(2階)	☎(20)1578
本納支所	☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日 19時まで
市民課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱いえない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

日曜・休日当番医	診療時間 9時～17時
	《内科系》 《外科系》
2月1日⑨	大塚内科 ☎(23)6121 穴倉病院 ☎(24)2171
2月8日⑨	長生八積医院 ☎(32)3282 穴倉病院 ☎(24)2171
2月11日⑨祝	君塚病院 ☎(25)1811 おゆみの中央病院茂原クリニック ☎(25)7755
2月15日⑨	山之内病院 ☎(25)1131 南洲会長生クリニック ☎(32)1821

※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。消防本部中央消防署 ☎(24)0119、FAX(25)8448へお問い合わせください。



防災行政無線が再確認できます

しみんは 119  
☎0120(438)119  
(通話無料)

【人口と世帯数】

●総人口 85,070人

●男 42,115人

【12月中の動き】

●転入 236人

●転出 231人

令和8年1月1日現在

●世帯数 42,282世帯

●女 42,955人

●出生 29人

●死亡 112人